

し五月二十七日會社勞務主任を訪問し前記の要求をなしたる
處會社側より待遇は他鐵山に比し遜色なく且つ第三者の介在
を許さずとて全部拒絶したのである。
要求を一蹴されたる勞働團體は同日夜姪濱町にて賃上闘争
同盟主催を以て會社側糾弾演說會を開き狀況報告をなすと共
に従業員の加盟に奔走したるも坑夫間に何等の反響なく會社
側も問題視せず一切の交渉を遂めざる爲本件は自然消滅する
ものと想像せらる

○備 考

本會社の物價騰貴による賃金値上狀況

一月發表

1、採炭單價二割増（片八圓乃至拾圓の收入増）

2、入坑賞與、休日より休日間（大体一週間）單位として入
坑初日に拾錢、第二日目より拾五錢以下同様毎日五錢上
りにて支給（月七圓乃至八圓收入増）

四月發表

1、借家料補給 坑所外居住者に對し貳圓乃至參圓支給

2、購買組合に於ける主要食料品は現在より値上せず（物價
騰貴に因る缺損會社負擔）